

【20代転職経験者アンケート】8割超が「再度転職したい」と回答。転職時にあると良かったと思う機会は、1位「職場見学」、2位「実際の仕事の体験」。社風や仕事を「お試し」する機会が求められる結果に

株式会社学情は、アンケートモニターサービスを活用して、3年以内に転職を経験している20代を対象にしたインターネットアンケートを実施し、「今後の転職意向」と「転職を振り返り感じていること」について調査しました。85.5%が「再度転職したい」と回答。転職を経験した20代の大半が、再度転職することを望んでいることが分かります。転職活動の際に、あると良かったと思う機会は「職場見学」が最多。次いで、「実際の仕事内容を体験できる機会」が続きます。職場の雰囲気や、実際の仕事を、転職前に「お試し」する機会が求められていることが明らかになりました。

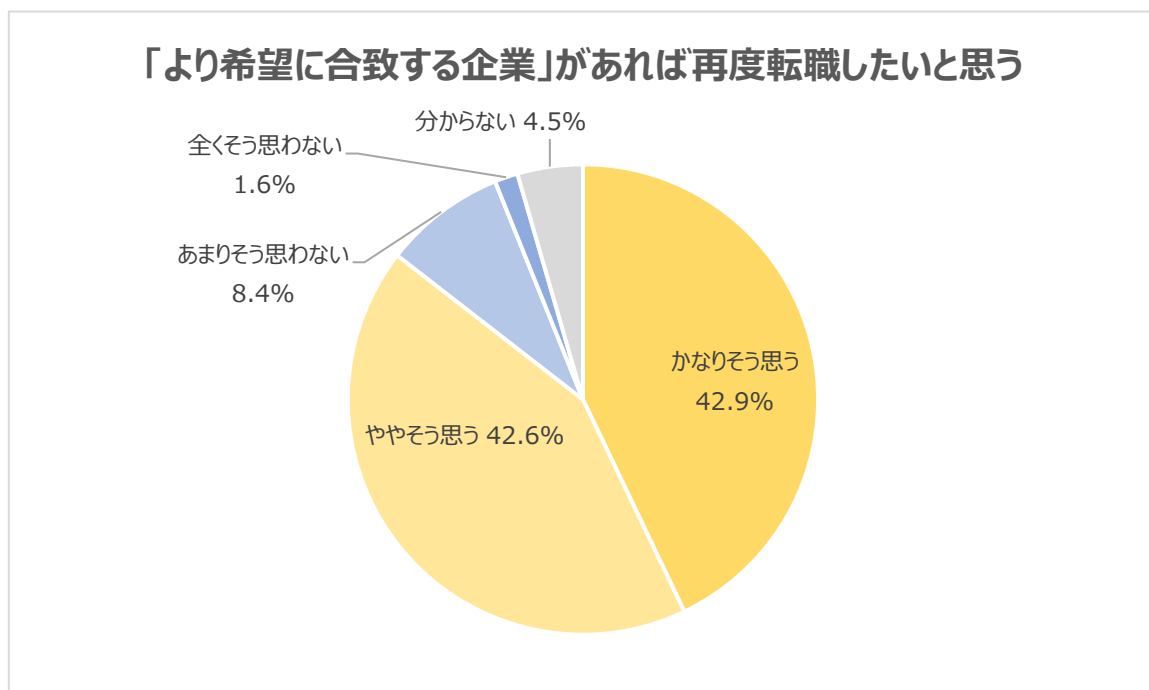
【TOPICS】

- (1) 85.5%が「再度転職したいと思う」と回答
- (2) 転職活動の際に、あると良かったと思う機会は「職場見学」が最多。次いで、「実際の仕事内容を体験できる機会」
- (3) 「転職前にもっと確かめておけば良かった」と思う点は「昇進・昇給の評価基準」が最多。次いで「会社の雰囲気」

【調査の背景】

新卒採用において「3年で3割以上が離職すること」が社会問題となっていますが、「ミスマッチ」は転職においても存在します。「ミスマッチ」を理由に、転職後に短期間で再度転職をする人も少なくありません。転職を経験した20代は、「転職」に満足しているのか、「転職活動」を振り返りどのように感じているのかを調査しました。

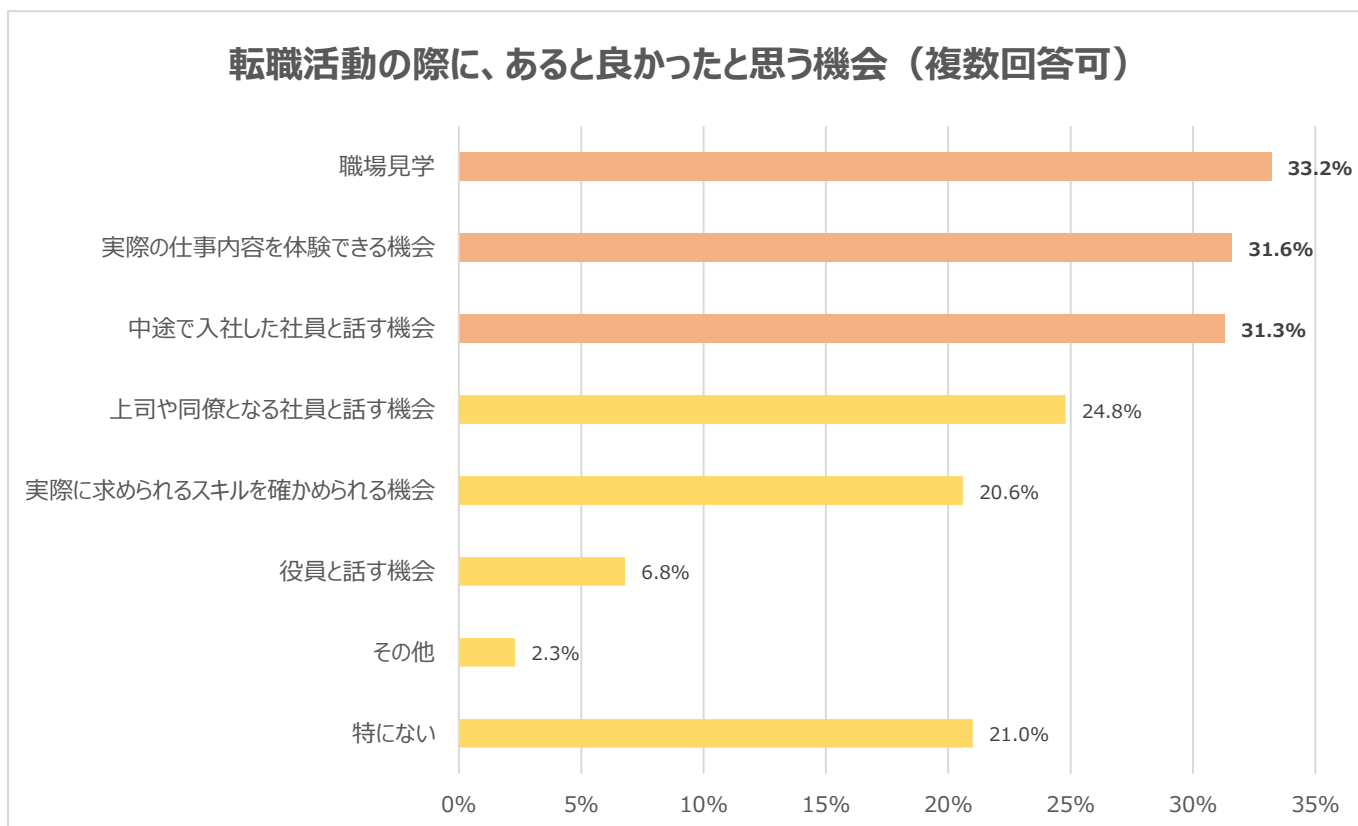
(1) 85.5%が「再度転職したいと思う」と回答



「『より希望に合致する企業』があれば、再度転職したいと思いますか」という質問では、「かなりそう思う」

の回答が 42.9%、「ややそう思う」の回答が 42.6%となりました。転職を経験している 20 代のうち、85.5% は「再度転職したい」と考えていることが分かります。

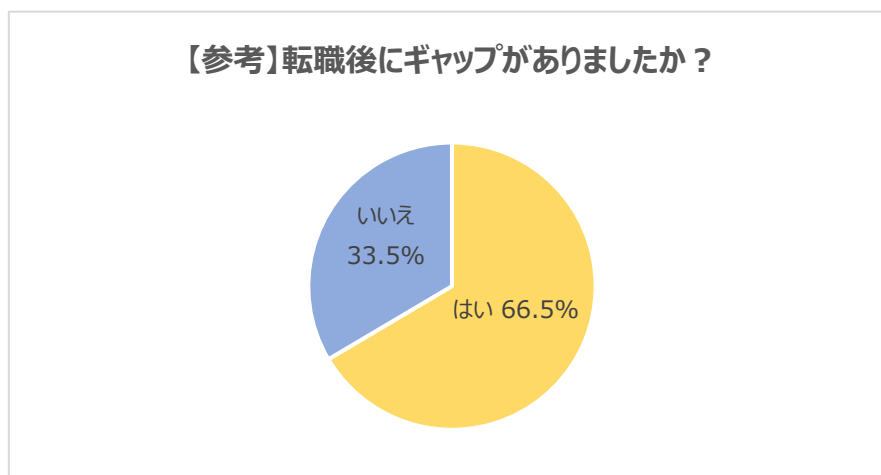
(2) 転職活動の際に、あると良かったと思う機会は「職場見学」が最多。次いで、「実際の仕事内容を体験できる機会」



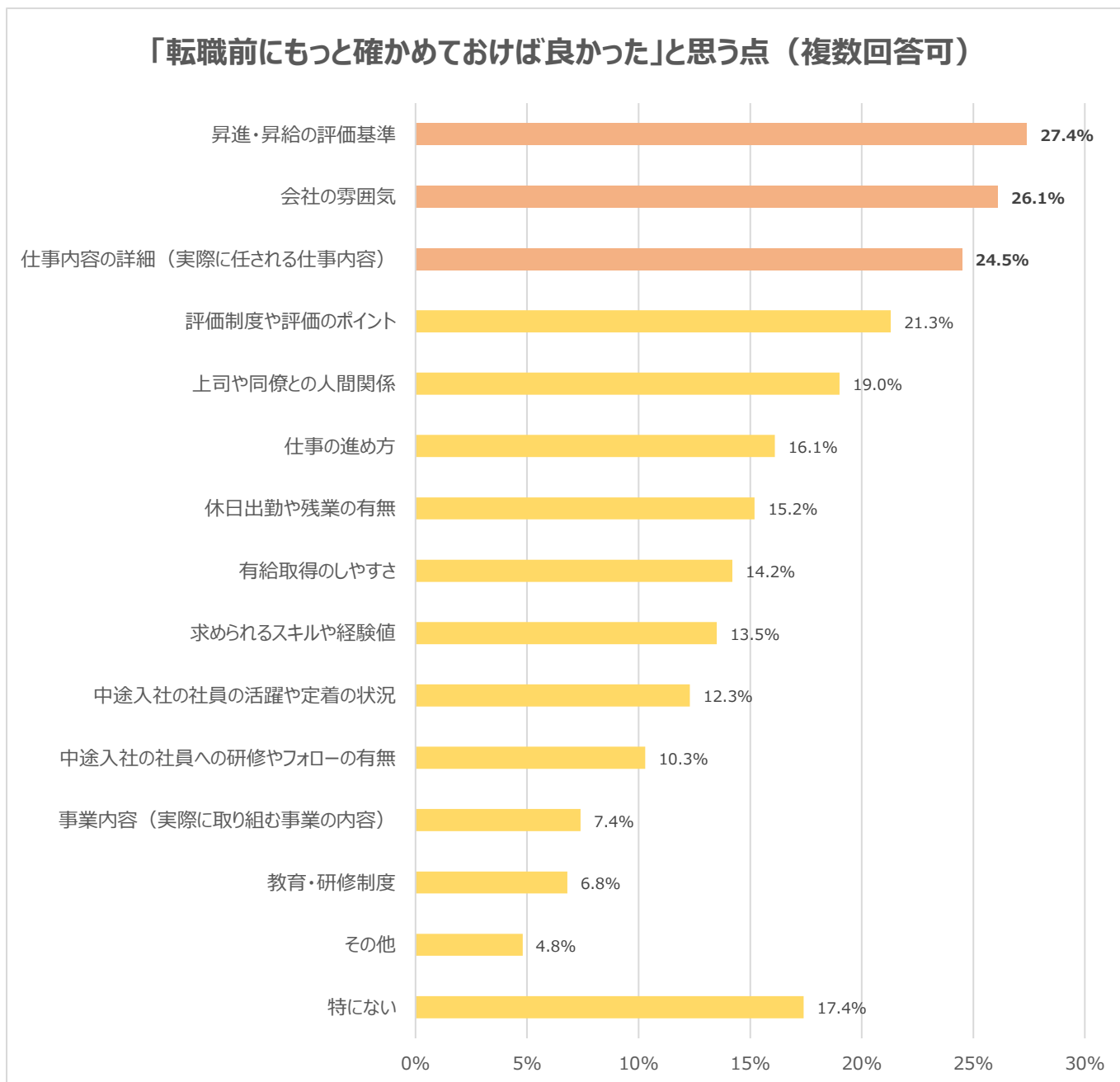
「転職活動の際に、あると良かったと思う機会」は、「職場見学」が 33.2%で最多。次いで、「実際の仕事内容を体験できる機会」31.6%、「途中で入社した社員と話す機会」31.3%と続きます。職場の雰囲気や、実際の仕事など、転職前に「お試し」する機会が求められていることが明らかになりました。

▼分析

新卒採用において「3年で3割以上が離職すること」が問題となっていますが、「ミスマッチ」は転職においても存在します。「ミスマッチ」を理由に、短期間で再度転職をする人も少なくありません。転職を経験した 20 代の約 7 割が、「転職後にギャップがあった」としており、「ミスマッチ」のない転職を実現するためにも、社風を体感したり、仕事を体験するなど、転職先の企業を「お試し」する機会が求められていると言えます。



(3) 「転職前にもっと確かめておけば良かった」と思う点は「昇進・昇給の評価基準」が最多。次いで「会社の雰囲気」



「転職前にもっと確かめておけば良かった」と思う点は、「昇進・昇給の評価基準」が27.4%で最多。次いで、「会社の雰囲気」26.1%、「仕事内容の詳細（実際に任される仕事内容）」24.5%と続きます。「特にない」の回答は17.4%にとどまっており、8割以上は「転職前にもっと確かめておけば良かった」と感じる点があることが分かります。

▼分析

転職においては、「年収アップ」を希望する人が多くいます。転職で「年収を上げたい」と考えているからこそ、「転職後も、継続して年収を上げていくことができるか」が重視されていると想定されます。また「昇進・昇給の評価基準」は、仕事においてどのような成果や役割が求められているか、どのレベルの成果を上げることが期待されているかという自身の役割の根幹の部分とつながっています。「入社から1年・2年のスパンで、どのような成果を上げることが期待されているか」を把握するためにも、「評価」については事前に確かめておけば良かったと思う転職経験者が多いと推察されます。

■調査概要

- 調査対象：3年以内に転職を経験している20代男女
- 調査方法：Webアンケート（アンケートモニターサービスを活用）
- 調査期間：2021年10月21日～2021年10月22日
- 有効回答数：310名